



山中湖村

No.48 Yamanakako GIKAI DAYORI 2026

No.
48

議会だより

任期満了まで

あと

250日

P.13

村内
サイクリング視察

走り 抜ける

TOPICS!

令和8年6月定例会

補正予算/小学校建設スタート

P.2

村民対話集会 報告

P.6

令和8年6月 一般質問

P.8



50年、100年先を見据えた「**村立山中湖小学校**」の建設へ！

（総額）**65億円**の大型プロジェクト がスタート！

●村の懸案事項であった「**小学校統合**」

令和5年4月	議員改選
6月	議会で特別委員会を設置し、議論を加速する
令和6年5月	特別委員会が調査結果（統合方針や候補地など）を議会に報告する
9月	村長が方針を決定／山中小と東小を統合し新設小学校の開校へ～以降、事業が推進～
令和8年6月	議会に両小学校の歴史を受け継ぎ新たな一步を踏み出す 統合小学校の事業計画（令和8・9年度継続事業）が示される

●素晴らしい学校を求めて！**補正予算を可決**

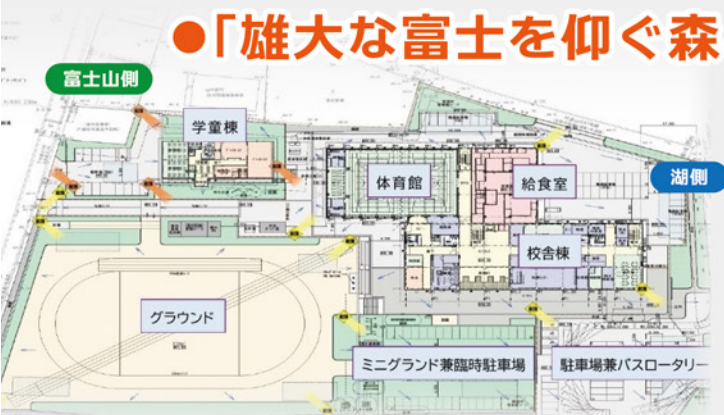
建設費の高騰などに直面しますが、**教育は村を担う人材を育てる「未来への投資」**です。**統合による経費削減も見込めます**。村民の皆さまに情報をしっかり伝え、村一丸となつての学校づくりを求め、建設に向けた補正予算9億8359万2千円を全会一致で可決しました。

予定事業費	令和8年度	令和9年度	合計
造成工事	1億3867万6千円	7億9627万8千円	9億3495万4千円
建設工事	8億1236万9千円	46億6464万1千円	54億7701万円
手数料	429万円	-	429万円
委託料	2825万7千円	5648万7千円	8474万4千円
総額	9億8359万2千円	55億1740万6千円	65億99万8千円※

※この内10億6133万7千円は国などから補助金をいただきます。

この他、令和9年度に学童施設の建設と備品購入の計画（防衛省交付金を活用）

●「**雄大な富士を仰ぐ森と湖の学び舎**」主なコンセプト



- より良い学習環境（新JIS規格の机対応の広々とした教室）
- 教職員が働きやすい校務センター整備
- 災害に備え耐震性能と耐火性能を重視
- 環境配慮型ゼロエネルギースクールの実現
- 自然環境との調和

学校計画配置図

敷地 21,768.56㎡（東京ドームの約半分弱）

校舎 鉄筋コンクリート造3階建て（給食室、屋内体育館は鉄骨造）各学年2クラス想定

施設 図書館メディアセンター、アクティブラーニング室、多目的ホール、一輪車倉庫、グラウンド（100m確保）、バス停（スクールバス2台対応）、防犯カメラ



新しい山中湖小学校

令和10年4月開校へ

校舎イメージ

●開校までの主要スケジュール(計画)

- 令和8年8月 自然公園法等の法令手続き終了
- 9月 敷地造成・外構工事 開始(工期1年7ヵ月)
- 10月 校舎・体育館・給食センター建設工事 開始(工期1年半)
- 令和9年7月 学童施設建設工事 開始(工期9ヵ月)
- 令和10年2~3月 完成検査、備品搬入、引越し
- 4月 開校



議会からのメッセージ

「今年の秋から工事がスタートする計画です。通学路の安全確保や徹底した施工管理がなされるよう厳しく注視します。**学び舎であると同時に、地域にとっても防災を含め大切な拠点**です！
最高のスタートが切れるよう村民の皆さまのご理解をお願いし、一緒に事業の進捗を見守っていきましょう。」

小学校建設の
詳細はこちらから



紅富士の湯 浴室・脱衣所の天井を緊急改修

●令和7年度までの調査で危険箇所が判明

- サッシを支える耐風梁 ⇒ 鋼材の腐食や断面欠損により取替えが必要
- 天井 ⇒ 塩素成分含む温泉蒸気により天井裏の腐食劣化や一部破損があり

●苦渋の決断

令和7年9月補正予算(議会だよりNo.45・P.5)により、改修工事の実施設計が行われました。その結果、全体改修には多額の事業費が必要なため、大規模地震発生時に崩落の危険性もある天井耐震改修が先行して実施されます。(令和8年9月中旬～令和9年3月上旬 休業予定)

●令和8年6月議会 観光施設特別会計 補正予算

天井耐震改修工事(修正設計、工事管理含む) …… **1億4813万5千円**
紅富士の湯休業に伴う補償金 …… **2604万6千円**



オープンから28年経過した紅富士の湯/大浴場



議会からのメッセージ

「村の象徴的な施設です。**利用者の安全を脅かすリスクは一刻も早く排除**するため、全会一致で可決しました。
今後さらなる安全対策と計画的な施設維持管理がされるようチェックしていきます。」

行政視察

現場の声、未来への道しるべ

令和8年6月定例会中の6月16日(火)、村政における課題に的確に対処するため、各区長、執行部にも同行をお願いし、各地区の視察を行いました。**(赤字：5月の村民対話集会でいただいた意見)**
視察を行った箇所をピックアップして紹介します。



沖新畑区

●沖新畑コミュニティセンター

令和8年4月から利用開始された沖新畑コミュニティセンター。これから区民の場としての活用が期待されます。

また、令和8年度には沖新畑地区で地籍調査事業が行われます。

沖新畑区
Okishinhata Area

山中区

●サイクリングロード

ガスト様前～山中湖村役場前のサイクリングロード未整備部分を工事予定しているルートも含めて確認しました。

国土交通省が主体で進行しているものの、**事故が起きる前に整備できるように**村も国・県と密に連携を取り、状況の把握をするよう要望しました。



長池区
Nagaike Area

山中区
Yamanaka Area



村と国・県
タッグを組んで!



●村道山中47号線(一の橋通り)

一の橋地区の村道が、交通量や観光客が増え、春には道沿いのしだれ桜を撮影する歩行者も増えています。近隣住民が草刈りなど環境を整えているものの、危険な箇所が見受けられます。

歩道設置や道路拡幅の要望も伝えました。



一の橋地区のしだれ桜



カーブが多く、樹木によってさらに見通しが悪い箇所も

特定の地域だけではなく
**村全体で道路沿いの
樹木の伐採を!**

樹木は所有者の管理。
呼びかけを続けていく。



村長



詰所完成イメージ図

長池区

●長池消防詰所 新築工事

詰所の解体が終わった予定地を確認しました。
新しい詰所は令和9年2月に完成予定です。

●山中湖親水公園駐車場 有料化計画

休日の周辺道路の渋滞が懸案だった親水公園。秋以降に有料化になる計画で、駐車場の状況を踏まえ設計が進められています。**住民周知の徹底、地域活動での使用時の無料対応の要望**を伝えました。

平野区

●県道413号(道志みち) 横断歩道要望

道志みちへの横断歩道や看板設置の要望があり、現地を確認しました。その後、地元議員が各種団体に働きかけ、7月に村からの要望書を富士吉田警察署に提出しました。



平野地区の道志みちには現在横断歩道が無い

平野区
Hirano Area



休止中の平野診療所で声を伺いました

●村立平野診療所 早期再開の要望

平野区・平野旅館民宿組合から現在休止している**診療所の早期再開の要望**を受けました。

村民生活に密接する診療所です。村の動きを注視し、救急医療を含め万全の体制整備を求めました。

旭日丘区

旭日丘区
Asahigaoka Area

●村営キャンプ場 水漏れ被害

管理棟で給水管の水漏れが発生し、トイレやシャワールーム、廊下に浸水、地下倉庫でも漏水が確認されています。

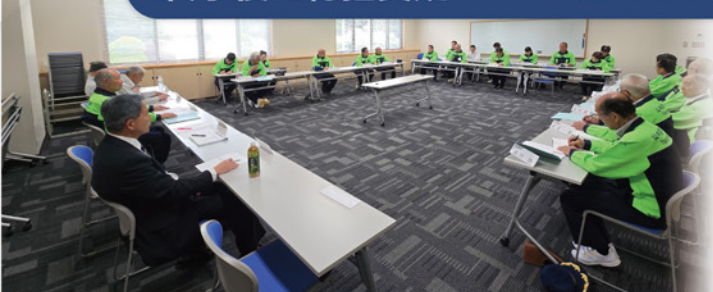
定例会最終日に修繕の補正予算を可決しました。



築約70年経過している管理棟

終了後に総括質疑

今後のための議論を行いました。



村は各区からの要望に
素早く回答を!



初開催

村民の声が、山中湖村の未来をつくる

村民対話集会

村民の **声** ひろば



令和8年5月19日と21日の2日間、山中湖村議会として初めてとなる村民対話集会を開催しました。当日は地域を想う率直なご意見を数多くいただき、誠にありがとうございました。

6月の行政視察、7月の議員間振り返りで協議を行い、8月7日に「皆さまの声」を今後の村政や施策推進に反映されるよう村執行部に要望しました。

●いただいたご意見／その後の対応のご紹介

(紙面の都合により抜粋して掲載しています)



1

明神前交差点

意見 活用方法は、コインロッカー設置を要望。



回答 富士山側⇒令和8年6月 バスロータリー工事が着工。
9月末完成後、コンテナトイレと外灯を設置。
湖側⇒2期目(令和9年度～)での整備に向け役場担当課で調整中。
コインロッカー要望⇒村にお伝えしました。



バスロータリー工事

2

一市二村道

意見 現状どうなっているのか。動きが遅い。早期結論を求む。費用対効果を考えてルートを選択をするべき。



回答 令和6年7月と12月に山中湖村広域道路検討委員会を開催。(委員長は観光経済常任委員長が務める)
課題が多い状況ですが、検討委員会を早期に進められるよう取り組んでまいります。

3

トイレ案内看板の設置

意見 特に桂川梁尻公園は見つけにくい。



回答 以前「村民の声ハガキ」で同様のご意見あり。役場回答「施設利用者の使用を第一に考え、トイレ入口表示のみにしている」
(議会だよりNo.41・P.10)
しかし、湖畔沿いに公衆トイレも少なく、民間店舗トイレ使用に伴う苦情も伺っていますので、再度確認します。



梁尻公園駐車場にあるトイレ

4

一棟貸しの問題

意見 近所にペンション等を活用した一棟貸しが増えてきた。誰が営業しているか不明で、とても不安。



回答 住民の結びつきが薄くなっていると感じています。
互助には大事なことが含まれていますので、村にもご意見をお伝えしました。
また最近、観光庁が居住環境悪化が損なわれる場合、民泊を事実上禁止可能とできるよう方針転換するとの報道もありましたので、状況を注視していきます。

5

パノラマ台駐車場の渋滞

意見 特に、休日は駐車場待ちの渋滞がひどく、とにかく危険。
重大な事故が起こる可能性大。
以前あったシャトルバスの運行は。



路上駐車の状態

回答 今年、駐車有料化の計画。(台数11台に増加、休日は警備員も配置)
シャトルバス⇒法的ハードルで有料運行ができず、費用対効果を考え現状では予定なし。しかし、渋滞緩和は根本的な対策が必要です。議員間協議では、頂上の駐車場を活用した送迎、歩道整備、リフト計画の案も上がりました。引き続き対策を模索していきます。

6

湖の水位低下

意見 湖の適正化も必要だが、一番心配なのは湖の水位の低下。
水工場の採水の影響もあるのでは、調べてほしい。



水が流れていない桂川への流れだし

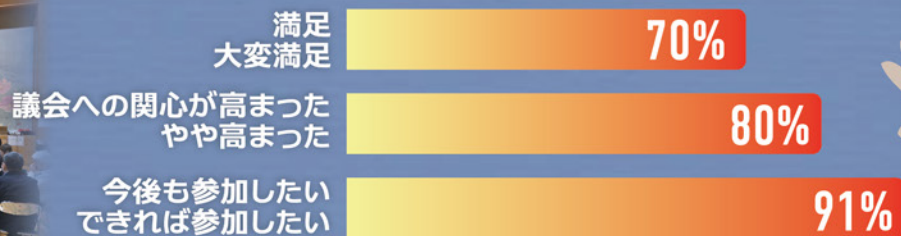
回答 水工場などの事業者⇒条例で汲み上げ量の報告を義務付け
村⇒村内4地点で地下水位の定点観測を実施。
水位低下等のデータは観測されていません。今後も、事業者と連携し貴重な資源である地下水の保全に努めるよう求めています。

※ P.4 ~ 5行政視察、P.12 ~ 13委員会レポートにも関連報告があります。
その他のご意見や議会の回答は、村ホームページでご覧いただけます。

詳細は
こちらから ▶



参加者アンケート(主な結果)



自由コメント (抜粋)

テーマがないと
話づらい

良い試み、ありがたい機会

もう少しつつこんだ
話ができれば

後は実行に移すスピード

地区別の話し合いは良いが、部
屋を分けないと声が聞きにくい

これを年4回ほど実施すれば

対話を力に。これからも開かれた議会へ

今回の「村民の声ひろば」は、議会が村民の皆さまと直接対話
する第一歩となりました。これからも皆さまとの対話を大切に
し「聴く議会・伝える議会・行動する議会」を目指していきます。



高村富三人対話集会実行委員長から
村長に要望書を提出



水辺の笑顔、白鳥が
迎える癒しの湖畔に！



高村 富三人 議員

山中湖村のこれから 高齢者を取り巻く環境、二つの問題

Q1

A1



村長

「現役世代の急減」と「後期高齢者の急増」に対し、第9期計画では「地域共生社会」の構築を目指しているが、現状はどうか？

「支え手」「受け手」という関係を超えて行政だけでなく、社会福祉協議会や民生委員等、地域住民やボランティア、民間事業者と一体となり、高齢者を支え合う「地域共生社会」の再構築を図っていく。

A2



村長

交通弱者・障害者支援として、既存のタクシー料金助成を継続しつつ、友好交流協定先（茨城県八千代町）の事例を参考に「デマンド・タクシー」の導入検討は？

デマンドタクシーについては、地域の特性を踏まえて可能性を模索していく。

A3



村長

公共施設や観光用道路の整備は進む一方、住宅地や生活道路の歩道は車椅子や通学路として不十分である。観光地の活力を住民（特に高齢者）の生活の質の向上へ施策が重視されるべきであるが？

ユニバーサルデザイン推進ですが「公平性・自由度・単純性・解り易さ・安全性・体への負担軽減・スペース確保」7原則を踏まえて道路等必要な個所があれば環境整備の充実を図っていく。

Q2

Yamanakako Village

村の考え 一般

Q3

※要旨は、各議員が

山中湖湖畔に観光客が自由には入れないという現状

Q4

昨今、YouTubeで観光客が山中湖の湖畔に立ち入るのに入場料を取ってそこを通らなければ湖畔に行けないという動画が流されておりこのような行為は山中湖のイメージにとって非常にマイナスになると思うが今後、県と共にどのような対策をしてゆくのか？

A4



村長

まずは湖畔の利用状況やアクセスの妨げとなっている要因（不適切な占有や管理状況など）を精査し、関係機関や地元住民と協議を重ねながら、観光客も住民も安心・快適に利用できる親水空間の整備や、適切な利用ルールの方策に向けて取り組んでいくと共に、議員並びに村民の皆様の協力を得て前に進め山中湖の魅力を情報発信していく。

未来へ向かって。
整備された快適道路で
“村いきいき”



高村 盛雄 議員

山中湖村の道路整備計画

村道認定や拡幅が必要な
道路が多数ある

Q1

村の人口は6000人弱で、山中地区は人口3129人・世帯数1315で全体の約半数が在住している。村の人口増大は山中地区にあると思うが、今後の道路整備なくして人口が増加していく可能性はないと思う。そこで道路整備計画がどのような形で進んでいるのか、他県からの流入の問題含めて進捗状況を伺う。

村道の新規整備は現在予定がないが、老朽化に伴う舗装打替え、雨水対策の側溝整備、緊急車両の進入が困難な道の拡幅を中心に事業を進めている。

事例として1.8～2.7m幅員の赤道を村道として整備する場合、最低限道路幅4mの確保、側溝等、それに付随する上下水道の整備も必要。供用開始までかなりの時間と費用がかかることが予想されるが重要インフラである道路整備は必要であり、新設道路計画は村の開発状況も視野に建設が必要か判断していきたい。

県外とのアクセス道路、県道山中湖小山線は今後新東名高速道路／秦野－新御殿場間の開通で、小山スマートインターが供用開始となると山梨への最短ルートとして通行量増加が予想され、急峻な山岳ルートともいえる現状では安全面からも十分であると思えない。

令和6年11月には「小山・山中湖・忍野連絡道路建設推進期成同盟」が発足し、国道413号線はネックともいえる山伏トンネルに向かうつづら折り部分の解消・直線化を道路管理者である山梨県に要望している。

これらの道路は、村民生活のみならず、観光、物流、防災避難路といった生活産業全般にわたって大変重要な役割を担っており、アクセス道の改良は人口増加にもつながるものと思われる。県をはじめ国土交通省やネクスコ中日本等とも連携しながら本村へのアクセス向上に一層努めていく。

A1



村長

議会のYouTube配信
をしています！

開かれた議会を推進するため、令和5年度から定例会（村長所信、一般質問）を配信中です。
一般質問の全内容については、YouTubeをご覧ください。



チャンネル登録
をお願いします！

山中湖村ホームページ内で「議会」検索

新設小学校用地の隣地建物解体工事（随意契約）

工事内容項目	A 社見積り額	B 社見積り額	C 社見積り額
見積総額（税込み）	25,100,000 円	20,790,000 円	9,020,000 円
略	略	略	略
足場・シート費用	含む	含む	別途要
アスベスト関係調査・処分	含む	発見時別途	別途要
敷地内樹木伐採	含む	含む	別途要
			請負契約締結

*これが公正な見積比較と言えるか？

真に信頼される
「山中湖村村政」の原点へ
回帰するため、
不退転の覚悟を固めることを
強く呼びかけます。



樋口 重喜 議員

本資料は、樋口議員が
自身の見解をまとめたものです。

随意契約の適正性と財務管理を問う

Q1

4月末の匿名投書を端緒に、令和7年度の工事請負契約関連資料を開示請求した。精査したところ全41件のうち入札はわずか5件、残り36件が随意契約（随契）という歪な実態が判明した。本村の財務規則第197条では「随契は例外」とされ、130万円を超える場合は原則認められない。しかし、36件中19件が上限を超えており、他社見積のない追加契約や、特定の1業者への偏り、他社の半額以下という極端な低額で原契約を結んでから追加契約を重ねて最終的に倍額以上にする不審な事例（※資料6参照）も確認された。

これは公正性と透明性を欠く「財務規則違反の構造」ではないか。村長の財務管理責任と今後の改善策を強く求める。

A1



村長

随契の限度額は令和7年4月に200万円に引き上げられたが、村ホームページ内の例規集の更新が遅れ誤解を招いた点は申し訳ない。実際の限度額超過は19件ではなく5件である。この5件（長池公園解体、平野治山工事など）については、古い建物で図面がないため調達が難しい状況や緊急性、地質熟知の必要性などから、地方自治法施行令第167条の2第1項各号の例外規定に基づき適正に処理した随契であり、公平性は担保されていると認識する。



教育課長

新設小学校用地の隣地建物解体工事における4回の変更契約（追加発注）について説明する。これらは契約後、アスベスト調査結果に伴う工事費増、前所有者の残置物や地下埋設物（産業廃棄物）の発見、支障樹木の伐採など、当初の設計段階では予測不可能だった事由による計画変更である。あくまで工事遂行上の不可避な増額であり、意図的な分割発注（制限逃れ）には該当しない。

※ 資料付き再質問や再々質問の詳細は、YouTubeでご覧ください。

令和8年6月

定例会 採決結果



議案番号	議案名	主な内容	採決結果
報告 第2号	専決処分した事件の承認について 山中湖村税条例の一部を改正する条例制定について	軽自動車税環境性能割廃止に伴う改正	承認
報告 第3号	専決処分した事件の承認について 山中湖村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	子ども子育て支援金分の追加等に伴う改正	承認
報告 第4号	令和7年度山中湖村一般会計繰越明許費繰越計算書について	防災行政無線施設(固定系)更新工事、村立山中湖小学校の実施設計業務委託など11事業 (合計5億3567万6千円)を令和8年度に繰り越し	報告
報告 第5号	令和7年度山中湖村一般会計事故繰越し計算書について	新設小学校用地隣地造成工事(400万円)を令和8年度に繰り越し	報告
報告 第6号	経営状況報告について	村が出資する株山中湖観光振興公社の令和7年度決算内容(当期売上高5億5151万1千円・前期比96%、当期純損益△487万9千円で減収)	報告
報告 第7号	新型インフルエンザ等対策行動計画の変更の報告について	平成27年以降約10年ぶりの改正 政府・県の考え方に合わせ、対策項目を7→9項目に拡充、対応時期を準備・初動・対応の3期に分けて記載	報告
議案 第27号	山中湖村印鑑条例の一部を改正する条例制定について	電気通信事業法の一部改正に伴う、引用条項変更	可決
議案 第28号	令和8年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第1号) 11億7087万9千円増額、 予算総額59億7004万3千円 小学校統合整備事業、 キャンプ場維持管理費等の計上	可決
議案 第29号	令和8年度山中湖村国民健康保険特別会計補正予算について	補正予算(第1号) 215万7千円減額、予算総額7億7423万1千円 人事異動に伴う人件費の調整	可決
議案 第30号	令和8年度山中湖村観光施設特別会計補正予算について	補正予算(第1号) 1億7418万1千円増額、予算総額2億925万7千円 山中温泉施設維持費(紅富士の湯修繕)の計上	可決
議案 第31号	令和8年度山中湖村介護予防支援特別会計補正予算について	補正予算(第1号) 24万9千円増額、予算総額806万2千円 人事異動に伴う人件費の計上	可決
議案 第32号	令和8年度山中湖村簡易水道事業会計補正予算について	補正予算(第1号) 21万5千円増額 資本的収入6985万7千円 資本的支出6607万8千円 人事異動に伴う人件費の計上	可決
議案 第33号	工事請負契約について (長池消防詰所新築工事)	鉄筋造 平屋建て 面積:73.95㎡ 落札業者:株丸格建築 1億219万円	可決
議案 第34号	山中湖村農業委員会委員の任命について	委員9名 高村昌彦氏、長田晃氏、長田光市氏、長田利光氏、 天野博太氏、高村雅人氏、高村香香氏、佐藤徹氏、 前田幸七氏	同意

PICK UP
P.2・P.5PICK UP
P.3PICK UP
P.5



委員会レポート

湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会

令和8年5月21日(木)第4回

経過報告:高村 盛雄 委員長

協議内容 河川占用について

● 山中湖の河川敷占用の疑義

- ・ 前回の委員会(議会だよりNo47・P.6)であがった権利譲渡など河川法手続きに関して、河川管理者である山梨県に照会。
- ・ 回答を確認し、今後の適正な管理運営に向けた基礎資料とする。

● 山中湖創造協議会が立ち上げ予定

- ・ 河川占用者101件の内、新たなルールに賛同・概ね賛同するが95件、(未回答6)で、協議会が成立する見込み。
- ・ 協議会成立の場合、ルール決定や村が徴収金を使用するための条例整備などが必要。そのため、議会からも特別委員会正副委員長、総務と観光経済の各常任委員長の計4名を協議会メンバーとすることを村に求めました。

協議内容 今後の取り組むテーマ

湖の適正利用のため、今後の特別委員会では次の点に重点を絞ります。

● 村営駐車場

⇒村で駐車場設置条例を制定しているが、管理不十分と考えるため

● サイクリングロード

⇒4月下旬、国土交通省が行う未整備区間の工事業者が決定したため



令和8年6月22日(月)第5回

協議内容 湖畔の占用に関するYouTube対応

- 令和8年5月「山中湖で通行料を取られた」というYouTubeの放映があり、新聞報道もされる。

● 6月11日 村執行部から議会への報告

- ・ 放映後に行われた県と連携した対応・改善状況
- ・ 村が実施している白鳥エサやりの状況



- 今回の件は村の信用を失墜する事態であり、信頼回復に向けた次の方法などを村担当課に提案しました。

- ・ 今回の件に対して「村の公式メッセージ」を発信する。
- ・ 他にも対応が必要な業者がいる。
議員も協力し、県とともに一気に指導を実施する。
- ・ 環境デー(P.14)の清掃活動も参加業者が少なかった。
もっと呼びかけを行い、業者の意識改革を促す。



令和8年5月11日(木) 広報編集委員会

「議会だより」の編集力アップを目指し！西桂町議員と意見交換

西桂町から藤江議長、奥脇広報編集委員長をはじめとする6名の議員さんにお越しいただき、活発な意見を交わしました。

内容 紙面づくりの工夫、編集工程、作る上での悩み。

今後へ 議会改革の本丸は「議会だより改革」をテーマに、住民へわかりやすい議会だよりをお届けできるようお互い励んでまいります！



令和8年6月5日(金)

観光経済常任委員と広報編集委員による村内サイクリング視察

●視察の背景

現在、山梨・静岡両県でナショナルサイクルートの選定を目指す「富士山一周ルート(フジイチ)」そのルートでもある本村では、5月の村民対話集会でも多くのご意見をいただきましたが、2つの大きな課題に直面しています。



①観光環境の実態

インバウンド自転車利用が急増、受け入れ態勢や案内板は十分か。

②道路と交通の安全性

令和8年4月に自転車交通ルールが改正されたが、自転車や歩行者、車がルールを守りお互い安全に通行できるのか。

●課題解決に向け

議員5名が実際に電動自転車で、湖畔一周とパノラマ台を巡りました。

参加議員から

「自分で乗ったからこそ見えた課題がありました。道のひび割れや自転車案内標識が不十分な点など、議会内で共有し村への具体的な政策提言につなげます。」



※ この後、7月23日に「フジイチ」が国ルートに指定されました！

令和8年7月2日(木) 総務常任委員会

経過報告:高村 清 委員長

協議内容

●防災に関して

- ・ 前回の委員会(議会だよりNo47・P.6)以降、要請した民間施設との連絡体制整備や防災無線設置が実施される。
- ・ **6月26日に発生した地震(山中湖村 震度5弱)**
早速、民間施設の状況を迅速に把握できたことを確認しました。幸い大きな被害はありませんでしたが、引き続き災害対応の強化を協議していきます。

●中学生議会の質問

- ・ 今年1月、第2回中学生議会での質問「村の施設に自習スペースを作れないか」⇒夏休みを前に**教育委員会と学習環境の充実について意見交換。**
- ・ 今回、夏休みに東大生による学習支援企画が予定されました。今後も学校やPTAの意見を踏まえ、子ども達の教育向上を考えていきます。



第2回中学生議会
(議会だより No.46・P.6)

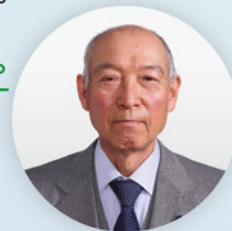
令和8年6月議会（最終日） 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合議員の選挙

6月22日（月）高村覚議員の辞職に伴い、後任者に高村盛雄議員が決定しました。

村の代表として、地域の権益のために力を尽くします。

※ 同組合議員は富士吉田市上吉田、下吉田、明見、忍野村忍草区、山中湖村から選出された各3名・計15名の議員で構成されています。

本村からは他に長田一彦議員と羽田浩議員が選出されています。



議員活動トピックス

令和8年6月6日（土）環境デー

みんなで守ろう、美しい山中湖村

村民、企業、団体などがそれぞれの立場で環境について学ぶイベントに参加し、楽しく環境を考える1日となりました。



梶浦和朗議長
「村最大の財産である美しい湖、森、そして雄大な富士山、今を生きる私たちが守ろう」



高村明成議員が
ネイチャーガイドの坂本賢祐さんと
環境トークセッション



同日開催の
「山中湖クリーンチャレンジ」地域・企業団体の皆さまとゴミ拾いに参加



いっしょに学ぼう 予算の補正

Vol.13



P.2で報告のとおり、令和8年6月議会で小学校統合整備事業費の補正予算を可決しました。

補正予算とは・3月議会での当初予算確定後の様々な政治経済・社会情勢の変化により歳入歳出予算に追加や変更を加える必要が生じた場合に編成する予算のことです。その他予算を構成する全項目（継続費・繰越明許費・債務負担行為・地方債など）が対象となります。

主な例

- 1 天災や災害の発生で必要な予算措置
- 2 国・県の補助金・交付金などが確定
- 3 地方債の同意の見通しが確実となる
- 4 建設事業の設計変更などによるもの
- 5 国・県に準ずる公務員の給与改定
- 6 税制や補助・財政制度など法令の改正によるもの
- 7 物価変動など、経済事情の変化によるもの
- 8 当初予算の積算誤りを是正

審議の 主なポイント

- 当初予算の性格がくずれることはないか
- 今後の財政事情にどんな影響を及ぼすか
- 既存の計画がどう変更されようとしているか（やむを得ないものか）

※予算の編成権は議員には認められていませんが、議会は予算修正（減額・増額）手続きを行うことができます。



議会 主な活動状況 (令和8年4～6月)

※各組合議会等は除く

日付	会議	参加者
4/3 金	平野診療所 議員説明会	議員11名
4/6 月	村民対話集会 実行委員会	正副議長、委員4名
4/7 火	村内小中学校 入学式	正副議長、総務・観光経済常任委員長
4/12 日	北富士演習場 火入れ	北富士演習場対策特別委員会
4/12 日	武田信玄公遺徳顕彰法要	副議長、平野地区議員
4/13 月	南北都留郡町村議会正副議長連絡協議会(鳴沢村)	正副議長
4/13 月	観光客誘客誘致事業 実行委員会	観光経済常任委員
4/14 火	第1回町村議会広報編集委員長会議(甲府市)	広報編集委員長
4/24 金	広報編集委員会	委員6名
4/25 土	北富士駐屯地創立66周年記念式典	議員1名
5/8 金	村民対話集会 実行委員会	正副議長、委員3名
5/8 金	ロードレース役員会	監査委員
5/11 月	西桂町議会だより 意見交換	広報編集委員
5/12 火	広報編集委員会	委員3名
5/13 水	議会運営委員会	委員4名、議長
5/13 水	村民対話集会 打ち合わせ	議員11名
5/14 木	町村議会議会運営委員長会議(甲府市)	議会運営委員長
5/19 火	社会資本整備推進山梨県議会議員連盟臨時総会	議長、議員6名
5/19 火	村民対話集会「村民の声ひろば」	議員11名
5/21 木	第4回湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会	委員11名
5/21 木	村民対話集会「村民の声ひろば」	議員11名
5/22 金	沖縄県道104号線越え射撃訓練分散実施視察	演習場対策協議会長
5/22 金	自治功労者表彰式・町村議会議員研修会(甲府市)	議員8名
5/26 火	全国町村議会研修会(東京都)	正副議長
5/27 水		
5/31 日	第46回スポニチ山中湖ロードレース	議員9名
6/5 金	サイクリング視察	観光経済常任・広報編集委員
6/6 土	山中湖村環境デー	議員9名
6/8 月	議会運営委員会	委員4名、議長
6/11 木	第2回定例会 初日	議員11名
6/11 木	村民対話集会 実行委員会	正副議長、委員4名
6/16 火	行政視察	議員11名
6/17 水	山中湖観光協会 総会	観光経済常任副委員長
6/19 金	村民対話集会 実行委員会	委員4名
6/22 月	第2回定例会 最終日(一般質問)	議員10名
6/22 月	第5回湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会	議員10名
6/23 火	山中湖村社会福祉協議会 第2回評議員会	総務常任委員長
6/24 水	山中湖報湖祭 実行委員会	観光経済常任副委員長
6/26 金	広報編集委員会	委員5名
例月 出納検査	4月22日、5月27日、6月24日	監査委員

切り取り線

村民の皆様の **声** をお聴かせください

(議会だよりの感想やご意見でも構いません)

議会だよりのアプリ配信

山中湖村議会だよりは、スマートフォンやタブレット用の無料自治体広報アプリ「マチイロ」でも配信しています。

アプリをダウンロード!



マチイロ

広報電子版



android



iOS

議会だよりは次の施設で配布しています。

山中地区 村役場、山梨中央銀行様、山中湖郵便局様、山中湖村公民館交流センター、都留信用組合様、セブンイレブン山中湖畔店様、村歯科診療所、紅富士の湯、オギノ様

平野地区 交流プラザきらら、ゆいの広場ひらり、石割の湯

旭日丘地区 情報創造館、旭日丘郵便局様

※数に限りがあります。

※議会だよりを設置いただける店舗等がございましたら、議会事務局にご連絡ください。

※入手困難な方は、議会事務局にご相談ください。

はがき(返信)



山梨県南都留郡山中湖村
山中237-1

差出有効期間
令和9年7月
31日まで
<切手不要>

山中湖村議会 行き



村民の皆様の声をお聴かせください
(議会だよりの感想・ご意見もお寄せください)

記入、○印をつけて投函してください。

- お名前: _____
- お住まいの地区: 山中・平野・旭日丘・長池・沖新畑・村外
- 性別(任意) : 男性・女性・未回答
- 年代(任意) : ____歳代

切り取り線

編集後記

1か月ほど前と先日、某新聞社が何を意図としているのかわからないが、一面で2回も大きく報道した村内診療所の問題については、山中湖のイメージを悪くしているような印象操作のように私は感じました。

新聞社等オールドメディアもYouTubeやSNSの普及によりメディアの形も多様化してきており、例えばこのような件の事実を伝えるだけでなく、問題に対し行政や地域がどのような対策や計画をしているかを記事にして、住民を巻き込んだ改善策の議論を活性化させることも現代社会ではメディアの重要な役割だと考えます。

情報をただ伝える存在から地域の信頼の基盤をつくり、人々の体験やコミュニティを支える存在へと変革していくことを期待いたします。

広報編集委員長 高村 富三人



令和8年8月23日(日)発行
発行/山中湖村議会
編集/広報編集委員会

● お問い合わせ
山中湖村議会事務局 電話0555-62-3166
〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1

切り取り線

山中湖村議会の取り組み Yamanakako Village 村民の皆様の



お待ちしています



議会活動に反映させるため、皆様の建設的なご意見や、議会だよりの感想・取り上げてほしい内容をお聴きする取り組みを行っています！
目的をご理解いただき、お名前は必ず記入をお願いします。

ハガキもしくはQRコードからお願いします

QRの場合
利用者登録は必要ありません



議会を傍聴しませんか？

次の定例会は9月10日(木)に開催予定



どなたでも傍聴できます！

※日程や議会情報はここから
山中湖村ホームページ(議会)

(または議会事務局にお問い合わせください)



「山中湖村防災アプリ」

からもご覧いただけます。
便利ですので、ぜひダウンロードを！



android



iOS



こちらから

● 広報編集委員会

委員長：高村 富三人

副委員長：羽田 浩

委員：長田 一彦

高村 盛雄

高村 寛

高村 明成